

ノーベル賞受賞記念出版

南部陽一郎・小林誠・益川敏英

——ノーベル賞に輝いた彼らの業績を
「湯川の中間子論から標準理論」へ
という歩みの中に位置づけ分かり易く解説。
日本の誇る科学史を読む。

新編 素粒子の世界を拓く
—湯川・朝永から南部・小林・益川へ—

定価 1575 円（税込）

 京都大学学術出版会

